
令和6年度
予算案の概要



目 次

1	予算編成について.....	1
2	予算概要.....	1
3	予算規模.....	2
4	一般会計予算.....	3
	歳入.....	3
	歳出・目的別.....	8
	歳出・性質別.....	11
	市債・基金残高の状況.....	15
5	令和6年度における主要事業.....	17
6	ゼロ予算事業.....	26
7	廃止・縮小した事業.....	27
8	特別会計予算.....	28
9	企業会計予算.....	29
	【参考】会計別市債・基金残高の状況.....	31

※表及びグラフ内の金額並びに増減率等は、表示単位未満四捨五入により、合計が一致しない場合があります。

1 予算編成について

■ 予算編成の基本的な姿勢

物価高騰、激甚化・頻発化する自然災害、人口急減・超高齢化、また、脱炭素社会への移行など、時代が大きく変化している中、「市民満足度が高い行政経営、持続可能な財政運営のまち」であり続けるため、これまで以上に、より効率的・効果的な予算の配分と施策の重点化・スリム化を図り、中長期的な視点からの行財政運営の基盤づくりが必要となっています。

令和6年度は第2次中野市総合計画 後期基本計画の3年目となり、最終年度を前にして、計画に掲げた施策の実現や目標達成を視野に入れた施策を推進し、総合計画に掲げた将来都市像「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の実現を念頭に置きつつ、伝統を踏まえながら、時代の変化に応じて新しい発想や手法も取り入れ、「キラリと光る中野市」づくりを一層推進する予算を目指しました。

2 予算概要

令和6年度も引き続き、市の将来都市像の実現のため、後期基本計画の重点テーマ「協・働・響・命を創造するまちづくり」に基づき、重点プロジェクトを継続して推進する予算を計上しました。

主なものでは、「学校給食費軽減事業」や「子ども医療費給付金事業」など既存の子育て支援事業を拡大しながら、さらに充実させ、子どもの不登校支援のほか「多世代交流可能な3rdプレイス創出事業」、「図書館リニューアル整備事業」など子どもだけでなく誰もが交流できる場所を創出する事業のほか、市民の安心・安全の確保、農業・商工業の生産性向上、多様な市民活動と健康づくりの促進を図る事業などに予算を計上しました。

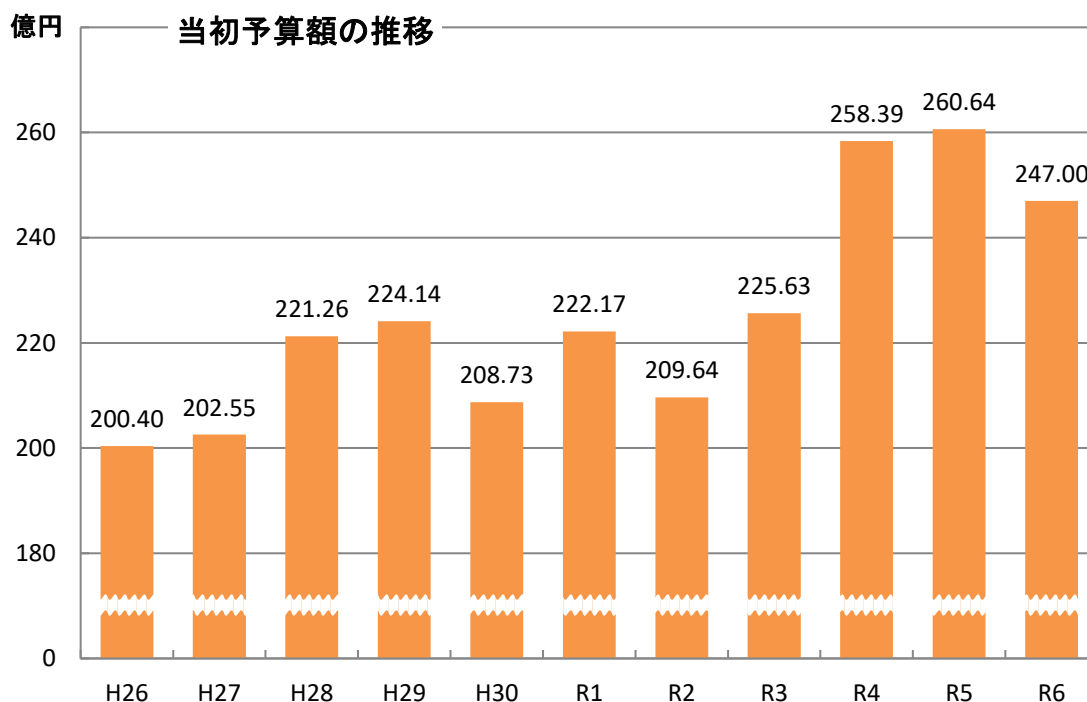
(主要事業はP17以降に掲載)

3 予算規模

■ 一般会計予算

247億円

前年度当初比 13億6,400万円の減少 (△5.2%)



■ 特別会計予算 (6会計の合計)

106億9,552万8,000円

前年度当初比 2億6,607万1,000円の減少 (△2.4%)

■ 企業会計予算 (下水道事業・水道事業会計 収益的支出と資本的支出の合計)

66億3,806万4,000円

前年度当初比 3億8,059万4,000円の増加 (6.1%)

4 一般会計予算

歳入

(単位：千円、%)

区分	令和6年度		令和5年度		増減額 C (A - B)	増減率 C / B
	A	構成比	B	構成比		
市税	6,614,584	26.8	6,704,400	25.7	△ 89,816	△ 1.3
譲与税・交付金	1,727,016	7.0	1,464,500	5.6	262,516	17.9
地方交付税	4,980,000	20.2	5,081,000	19.5	△ 101,000	△ 2.0
交通安全対策特別交付金	4,800	0.0	4,900	0.0	△ 100	△ 2.0
分担金及び負担金	99,377	0.4	109,503	0.4	△ 10,126	△ 9.2
使用料及び手数料	238,319	1.0	228,260	0.9	10,059	4.4
国庫支出金	2,495,739	10.1	2,694,463	10.3	△ 198,724	△ 7.4
県支出金	1,671,572	6.8	1,528,475	5.9	143,097	9.4
財産収入	62,218	0.3	61,324	0.2	894	1.5
寄附金	2,300,120	9.3	2,000,120	7.7	300,000	15.0
繰入金	1,724,467	7.0	1,239,270	4.8	485,197	39.2
繰越金	250,000	1.0	200,000	0.8	50,000	25.0
諸収入	873,000	3.5	848,425	3.3	24,575	2.9
市債	1,658,788	6.7	3,899,360	15.0	△ 2,240,572	△ 57.5
合計	24,700,000	100.0	26,064,000	100.0	△ 1,364,000	△ 5.2

<主な歳入>

■ 市税

前年度比1.3%減の66億1,458万4,000円を見込んでいます。

減額の主なものは、定額減税に伴う個人市民税の減少及び企業の設備投資の縮小に伴う固定資産税の減少です。

(単位：千円、%)

区分	令和6年度		令和5年度		増減額 C (A - B)	増減率 C / B
	A		B			
市民税	2,542,184		2,481,000		61,184	2.5
個人市民税	1,966,684		2,143,200		△ 176,516	△ 8.2
法人市民税	575,500		337,800		237,700	70.4
固定資産税	3,114,000		3,268,000		△ 154,000	△ 4.7
軽自動車税	225,700		217,700		8,000	3.7
市たばこ税	300,400		298,300		2,100	0.7
入湯税	9,900		7,800		2,100	26.9
都市計画税	422,400		431,600		△ 9,200	△ 2.1
市税合計	6,614,584		6,704,400		△ 89,816	△ 1.3

■ 譲与税・交付金

交付金のうち地方消費税交付金は、前年度比3.3%増の10億9,780万円を見込んでいます。このうち、平成26年4月からの消費税改定に伴う地方消費税交付金の引上げ分（社会保障財源分）は5億9,880万円を見込んでいます。また、地方特例交付金では、個人住民税の定額減税分が減収補填特例交付金として交付（皆増、1億8,921万6,000円の増）されます。

■ 地方交付税

前年度比2.0%減の49億8,000万円を見込んでいます。

内訳は、普通交付税（45億円⇒43億5,000万円、1億5,000万円の減）、特別交付税（5億8,100万円⇒6億3,000万円、4,900万円の増）です。

■ 分担金及び負担金

前年度比9.2%減の9,937万7,000円を見込んでいます。

減額の主なものは、保育料（8,758万4,000円⇒8,147万5,000千円、610万9,000円の減）です。

■ 使用料及び手数料

前年度比4.4%増の2億3,831万9,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、市民会館使用料（皆増、1,251万5,000円の増）です。

■ 国庫支出金

前年度比7.4%減の24億9,573万9,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、デジタル田園都市国家構想交付金（4,399万8,000円（旧地方創生推進交付金含む）⇒9,367万4,000円、4,967万6,000円の増）です。

減額の主なものは、放送ネットワーク整備支援事業費補助金（皆減、4億2,818万9,000円の減）、新型コロナウイルスワクチン接種に係る対策費国庫負担金及び体制確保事業費国庫補助金（皆減、1億3,800万2,000円の減）です。

■ 県支出金

前年度比9.4%増の16億7,157万2,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、産地生産基盤パワーアップ事業費補助金（3億2,186万円⇒4億5,300万円、1億3,114万円の増）、第82回国民スポーツ大会市町村競技施設整備費補助金（皆増、2,422万9,000円の増）です。

減額の主なものは、地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備分）補助金（皆減、4,115万1,000円の減）です。

■ 寄附金

前年度比15.0%増の23億12万円を見込んでいます。

増額の主なものは、ふるさと寄附金（20億円⇒23億円、3億円の増）です。

■ 繰入金

前年度比39.2%増の17億2,446万7,000円を見込んでいます。

■ 諸収入

前年度比2.9%増の8億7,300万円を見込んでいます。

■ 市債

前年度比57.5%減の16億5,878万8,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、脱炭素化推進事業債（皆増、1億6,860万円の増）、こども・子育て支援事業債（皆増、2,240万円の増）です。

減額の主なものは、公共施設等適正管理推進事業債（18億8,030万円⇒2億7,230万円、16億800万円の減）、過疎対策事業債（6億2,920万円⇒3億8,460万円、2億4,460万円の減）です。

(単位：千円)

目的	借入予定額	主な予定事業
公共事業等債	222,900	県街路事業市負担金、舗装修繕、歩道改良
一般補助施設整備等事業債	500	農業水路等長寿命化・防災減災事業
地域活性化事業債	5,900	旧山田家住宅、高遠山古墳保存整備
公共施設等適正管理推進事業債	272,300	市民体育館床改修、旧中野高校解体
脱炭素化推進事業債	168,600	各施設照明LED化
こども・子育て支援事業債	22,400	松川保育園トイレ改修、遊戯室空調設備設置
緊急自然災害防止対策事業債	486,200	消雪施設、舗装修繕、側溝改修
緊急浚渫推進事業債	4,100	袖川緊急浚渫事業
辺地対策事業債	31,000	米山線道路改良
過疎対策事業債	384,600	笠倉壁田橋周辺整備、豊田公民館改修
臨時財政対策債	60,288	
市債合計	1,658,788	

■ 一般財源の見通し

不足する財源を補う財政調整基金繰入金は、前年度比38.7%増の9億2,324万7,000円を見込んでいます。

(単位：千円、%)

区分	令和6年度 A	令和5年度 B	増減額 C (A - B)	増減率 C / B
市税	6,614,584	6,704,400	△ 89,816	△ 1.3
地方消費税交付金	1,097,800	1,062,600	35,200	3.3
地方交付税	4,980,000	5,081,000	△ 101,000	△ 2.0
臨時財政対策債	60,288	150,000	△ 89,712	△ 59.8
財政調整基金繰入金	923,247	665,449	257,798	38.7
その他 ※	2,518,818	1,762,534	756,284	42.9
合計	16,194,737	15,425,983	768,754	5.0

※その他：地方譲与税、地方特例交付金等

※令和6年度の「その他」には、一般財源として見込んでいる公共施設等整備基金繰入金、合併振興基金繰入金、ふるさと振興基金繰入金が含まれています。

■ 引上げ分の地方消費税交付金の使途について

平成26年4月からの消費税率改定に伴う地方消費税交付金の引上げ分については、「社会保障4経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生）」に要する経費に充てるものとされています。

その使途は次のとおりです。

（歳入）地方消費税交付金（社会保障財源化分） 5億9,880万円

（歳出）社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

事業名	経費	財源内訳			
		特定財源	一般財源		
			地方消費税交付金 社会保障財源化分	その他	
社会福祉	社会福祉総務事業	96,445	16,396	14,344	65,705
	障がい者福祉事業	1,200,947	891,223	55,499	254,225
	福祉医療事業給付事業	270,944	97,782	31,028	142,134
	高齢者福祉事業	135,637	19,643	20,785	95,209
	児童福祉総務事業	34,759	24,749	1,794	8,216
	保育所事業	1,134,191	526,528	108,886	498,777
	母子父子福祉事業	6,902	5,179	309	1,414
	児童手当事業	689,220	582,156	19,184	87,880
	児童扶養手当事業	156,000	52,000	18,635	85,365
	生活保護扶助事業	276,897	211,996	11,629	53,272
小計	4,001,942	2,427,652	282,093	1,292,197	
社会保険	国民健康保険事業	3,523,280	3,512,613	1,911	8,756
	後期高齢者医療事業	702,057	156,624	97,735	447,698
	介護保険事業	4,741,737	3,641,260	197,191	903,286
	小計	8,967,074	7,310,497	296,837	1,359,740
保健衛生	保健衛生総務事業	101,741	2,033	17,866	81,842
	予防事業	2,241	1,063	211	967
	母子保健推進事業	12,297	2,292	1,793	8,212
	小計	116,279	5,388	19,870	91,021
合計	13,085,295	9,743,537	598,800	2,742,958	

※経費には人件費、施設管理費等の対象外経費は含まれていません。

歳出・目的別

(単位：千円、%)

区分	令和6年度 当初予算額		令和5年度 当初予算額		前年度との比較	
	A	構成比	B	構成比	増減額	増減率
					C (A-B)	C/B
議会費	184,406	0.7	182,567	0.7	1,839	1.0
総務費	3,085,232	12.5	5,824,479	22.3	△ 2,739,247	△ 47.0
民生費	8,225,788	33.3	7,112,664	27.3	1,113,124	15.6
衛生費	1,525,759	6.2	1,472,047	5.6	53,712	3.6
労働費	53,445	0.2	70,248	0.3	△ 16,803	△ 23.9
農林水産業費	1,394,992	5.6	1,287,921	4.9	107,071	8.3
商工費	1,995,545	8.1	1,819,812	7.0	175,733	9.7
土木費	2,908,439	11.8	3,173,823	12.2	△ 265,384	△ 8.4
消防費	856,267	3.5	840,635	3.2	15,632	1.9
教育費	1,965,703	8.0	1,820,859	7.0	144,844	8.0
公債費	2,454,424	9.9	2,408,945	9.2	45,479	1.9
予備費	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
合 計	24,700,000	100.0	26,064,000	100.0	△ 1,364,000	△ 5.2

款別前年度比較（増減の大きな事業）

1 款 議会費

前年度比1.0%増の1億8,440万6,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、議会デジタル化事業に係るペーパーレス会議システム導入業務委託料及びタブレット端末借上料（皆増、264万4,000円の増）です。

2 款 総務費

前年度比47.0%減の30億8,523万2,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、公共施設解体工事費（2,696万9,000円⇒1億7,341万2,000円、1億4,644万3,000円の増）です。

減額の主なものは、市民会館リノベーション工事費（皆減、24億3,463万円の減）、情報通信施設更改工事費（皆減、8億3,237万9,000円の減）です。

3款 民生費

前年度比15.6%増の82億2,578万8,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、民営化保育所施設整備費等補助金（皆増、8億5,744万2,000円の増）、児童センター・放課後児童クラブ施設管理委託料（皆増、1億893万円の増）、保育所遊戯室空調設備設置工事費（皆増、1,000万円の増）です。

減額の主なものは、地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備分）補助金（皆減、4,115万1,000円の減）です。

4款 衛生費

前年度比3.6%増の15億2,575万9,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、公的病院等運営事業補助金（2,494万1,000円⇒9,627万6,000円、7,133万5,000円の増）です。

減額の主なものは、臨時接種に係る新型コロナウイルスワクチン接種事業費（皆減、1億3,800万2,000円の減）です。

5款 労働費

前年度比23.9%減の5,344万5,000円を見込んでいます。

減額の主なものは、ふるさとハローワーク改修工事費（皆減、75万9,000円の減）です。

6款 農林水産業費

前年度比8.3%増の13億9,499万2,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、産地生産基盤パワーアップ事業補助金（3億2,186万円⇒4億5,300万円、1億3,114万円の増）、耐候性園芸施設整備事業補助金（皆増、1,000万円の増）です。

減額の主なものは、土地改良施設維持管理事業負担金（1,732万5,000円⇒145万円、1,587万5,000円の減）です。

7款 商工費

前年度比9.7%増の19億9,554万5,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、工場設置事業助成金（9,196万2,000円⇒2億350万円、1億1,153万8,000円の増）、宿泊施設立地促進事業補助金（皆増、2,000万円の増）、温泉経営推進補助金（皆増、1,500万円の増）です。

減額の主なものは、新型コロナウイルス感染症対策資金融資利子補給金（皆減、450万円の減）です。

8款 土木費

前年度比8.4%減の29億843万9,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、幹線や生活道路に係る道路改良工事費（9,322万円⇒1億5,515万円、6,193万円の増）、笠倉壁田橋周辺整備工事費（皆増、9,000万円の増）、総合浸水対策に係る水路改修工事費（皆増、4,600万円の増）です。

減額の主なものは、消雪施設修繕工事費（2億5,480万円⇒1億5,050万円、1億430万円の減）、道路橋梁維持事業費における道路・橋梁修繕工事費（2億8,300万円⇒1億200万円、1億8,100万円の減）です。

9款 消防費

前年度比1.9%増の8億5,626万7,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、岳南広域消防組合分担金（6億7,125万3,000円⇒6億8,296万6,000円、1,171万3,000円の増）です。

10款 教育費

前年度比8.0%増の19億6,570万3,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、図書館リニューアル工事費（皆増、9,000万円の増）、公民館及び図書館の照明LED化工事費（412万5,000円⇒8,993万6,000円、8,581万1,000円の増）、学校給食センター運営事業費の賄材料費（2億2,004万3,000円⇒2億4,591万8,000円、2,587万5,000円の増）、小学校教師用教科書及び指導書購入費（皆増、2,298万2,000円の増）です。

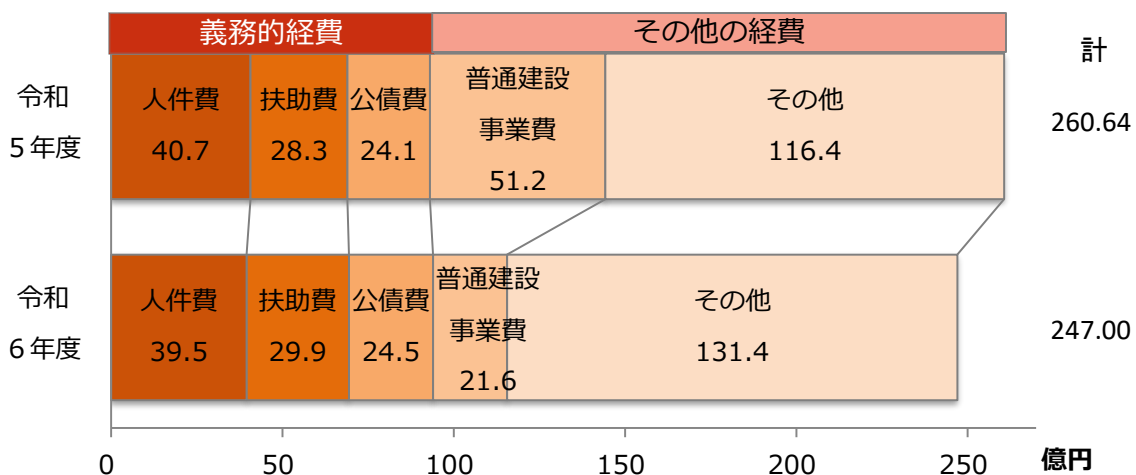
減額の主なものは、高遠山古墳保存整備工事費（1,300万円⇒500万円、800万円の減）です。

歳出・性質別

(単位：千円、%)

区分	令和6年度 当初予算額		令和5年度 当初予算額		前年度との比較	
	A	構成比	B	構成比	増減額	増減率
					C (A - B)	C / B
人件費	3,954,093	16.0	4,068,631	15.6	△ 114,538	△ 2.8
物件費	4,686,823	19.0	4,491,287	17.2	195,536	4.4
維持補修費	657,071	2.7	699,108	2.7	△ 42,037	△ 6.0
扶助費	2,987,637	12.1	2,827,160	10.8	160,477	5.7
補助費等	5,196,488	21.0	3,951,179	15.2	1,245,309	31.5
普通建設事業費	2,159,532	8.7	5,119,864	19.6	△ 2,960,332	△ 57.8
補助事業費	474,394	1.9	1,359,034	5.2	△ 884,640	△ 65.1
単独事業費	1,685,138	6.8	3,760,830	14.4	△ 2,075,692	△ 55.2
公債費	2,454,424	9.9	2,408,945	9.2	45,479	1.9
積立金	498,878	2.0	412,589	1.6	86,289	20.9
貸付金	360,000	1.5	355,000	1.4	5,000	1.4
繰出金	1,695,054	6.9	1,680,237	6.4	14,817	0.9
予備費	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
合計	24,700,000	100.0	26,064,000	100.0	△ 1,364,000	△ 5.2

性質別歳出予算の前年度対比



主な性質別前年度比較（増減の大きなもの）

■ 人件費

前年度比2.8%減の39億5,409万3,000円を見込んでいます。

減額の主なものは、児童福祉施設の指定管理委託に伴うもので非常勤一般職報酬・手当（皆減、1億820万1,000円の減）です。

■ 物件費

前年度比4.4%増の46億8,682万3,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、児童福祉施設の施設管理委託料（皆増、1億7,181万円の増）、新型コロナウイルスワクチン接種の定期接種化に伴うもので予防接種委託料（1億3,896万4,000円⇒2億1,356万円、7,459万6,000円の増）です。

■ 維持補修費

前年度比6.0%減の6億5,707万1,000円を見込んでいます。

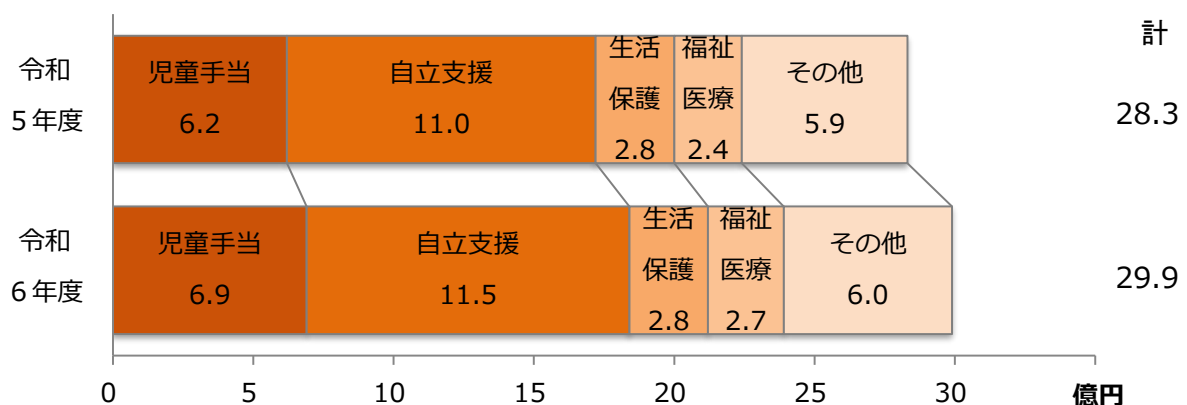
減額の主なものは、消雪施設修繕工事費（2億5,480万円⇒1億5,050万円、1億430万円の減）、歩道橋修繕工事費（皆減、7,000万円の減）です。

■ 扶助費

前年度比5.7%増の29億8,763万7,000円を見込んでいます。

増額の主なものは、児童手当給付金（6億1,512万円⇒6億8,922万円、7,410万円の増）、福祉医療費給付費（2億3,850万9,000円⇒2億7,094万4,000円、3,243万5,000円の増）、自立支援事業費の共同生活援助給付費（1億4,366万4,000円⇒1億8,614万6,000円、4,248万2,000円の増）です。

扶助費の事業別前年度対比



■ 補助費等

前年度比31.5%増の51億9,648万8,000円を見込んでいます。

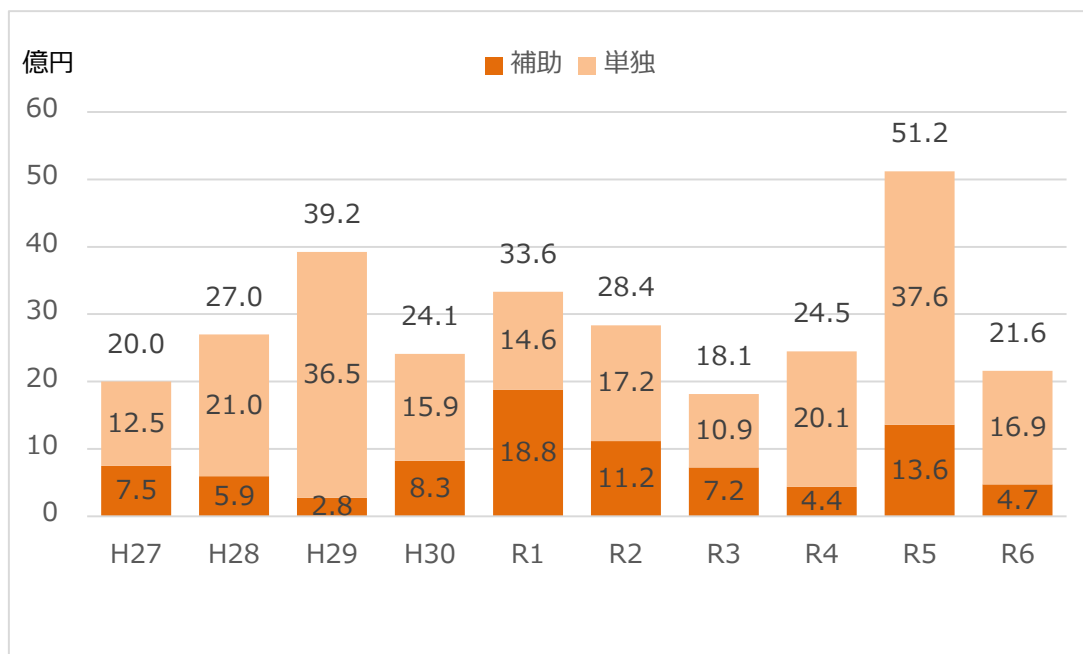
増額の主なものは、民営化保育所施設整備費等補助金（皆増、8億5,744万2,000円の増）、産地生産基盤パワーアップ事業補助金（3億2,186万円⇒4億5,300万円、1億3,114万円の増）、公的病院等運営事業補助金（2,494万1,000円⇒9,627万6,000円、7,133万5,000円の増）です。

■ 普通建設事業費

前年度比57.8%減の21億5,953万2,000円を見込んでいます。

減額の主なものは、市民会館リノベーション工事費（皆減、24億3,463万円の減）、情報通信施設更改工事費（皆減、8億3,237万9,000円の減）です。

普通建設事業費の推移



※令和4年度までは決算統計値を記載。令和5年度、令和6年度は当初予算額を記載。

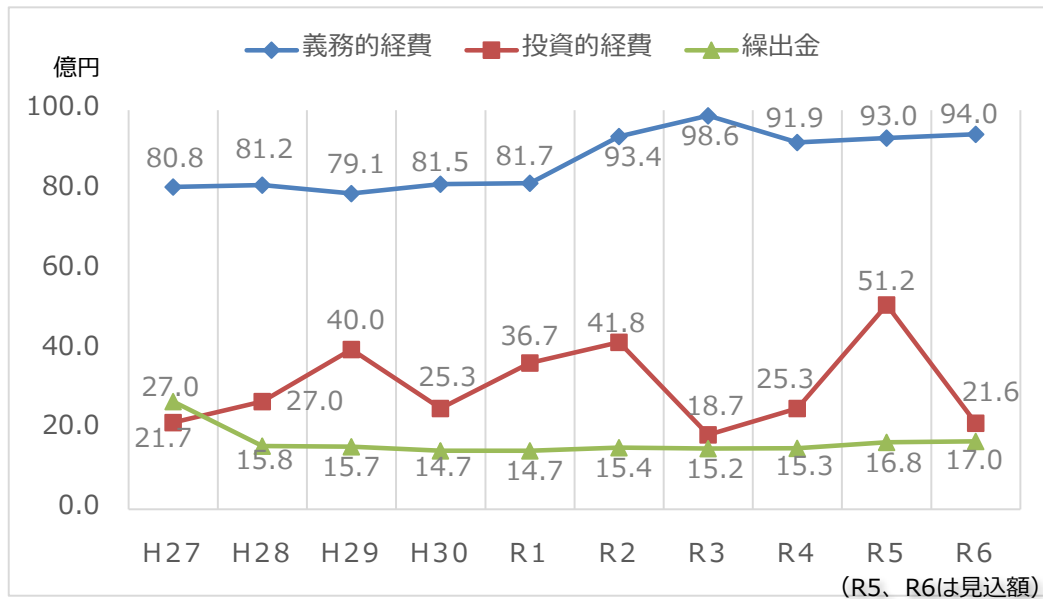
■ 繰出金

前年度比0.9%増の16億9,505万4,000円を見込んでいます。
 主な特別会計への繰出金は下表のとおりです。

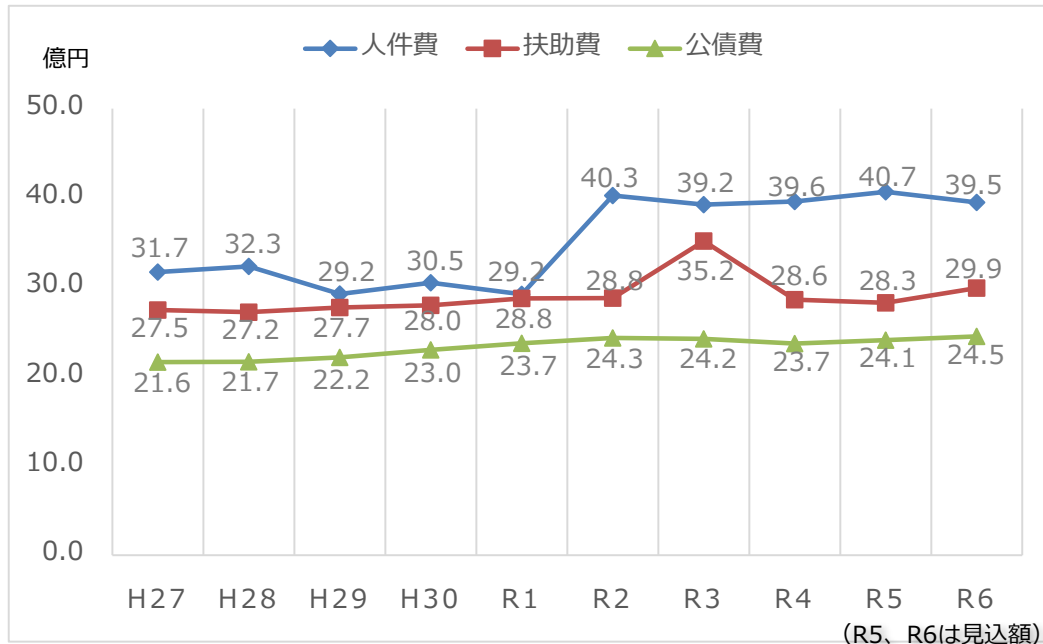
(単位：千円)

区分	令和6年度当初	令和5年度当初	当初比較
国民健康保険事業	337,633	350,287	△ 12,654
後期高齢者医療事業	174,274	153,126	21,148
介護保険事業	735,886	734,181	1,705

【参考】義務的経費（人件費・扶助費・公債費）・投資的経費・繰出金の推移



【参考】義務的経費（人件費・扶助費・公債費）費目ごとの推移



市債・基金残高の状況

■ 一般会計市債残高見込み

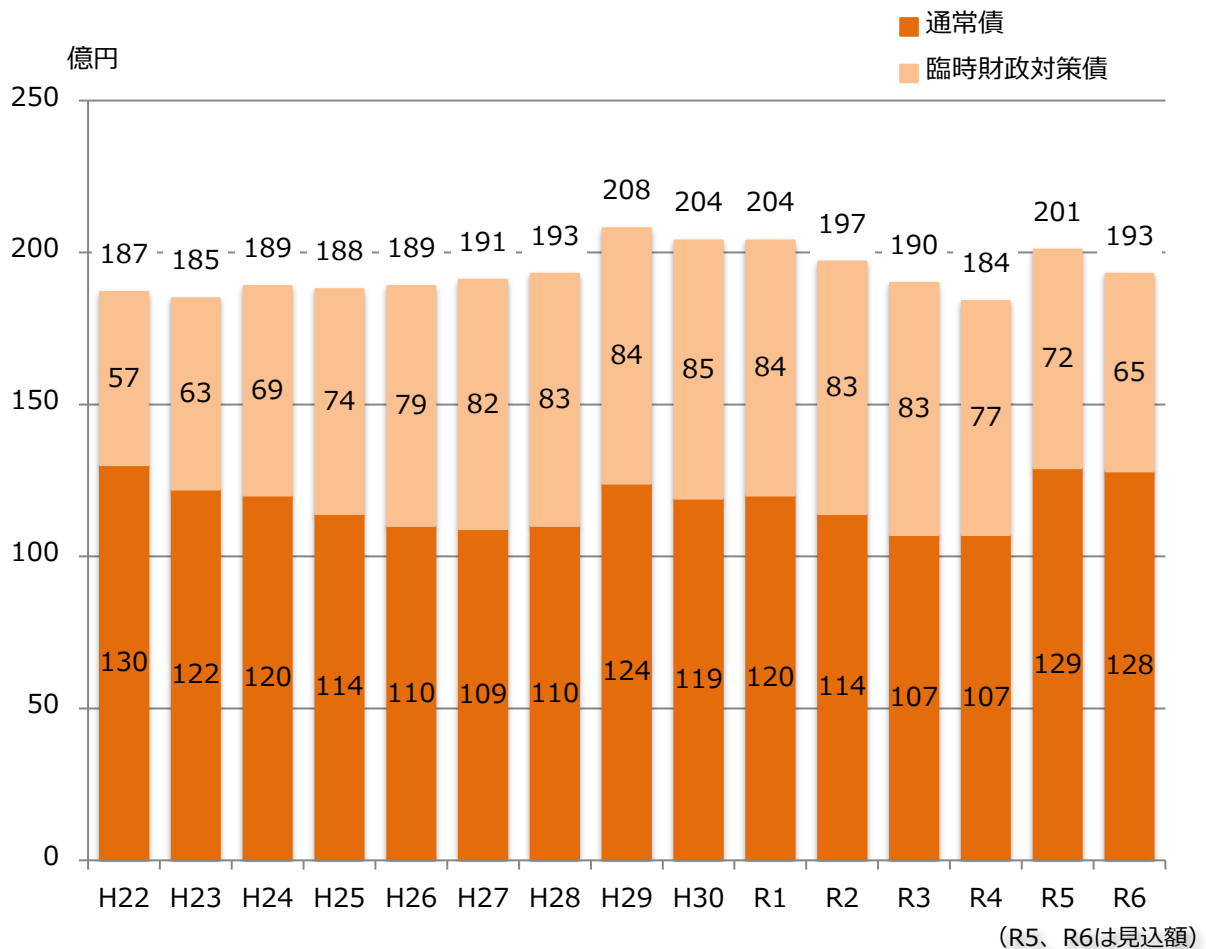
市債残高は、令和5年度末見込みから7億3,692万8,000円減少します。

(単位：千円)

区分	令和6年度末 (見込)	令和5年度末 (見込)	令和4年度末
一般会計	19,342,983	20,079,911	18,399,028
臨時財政対策債	6,507,846	7,159,627	7,744,098
通常債	12,835,137	12,920,284	10,654,930

市債の借入れでは、国が借入額の一定割合を負担（交付税措置）する市債を有効に活用しています。

【参考】市債残高の推移



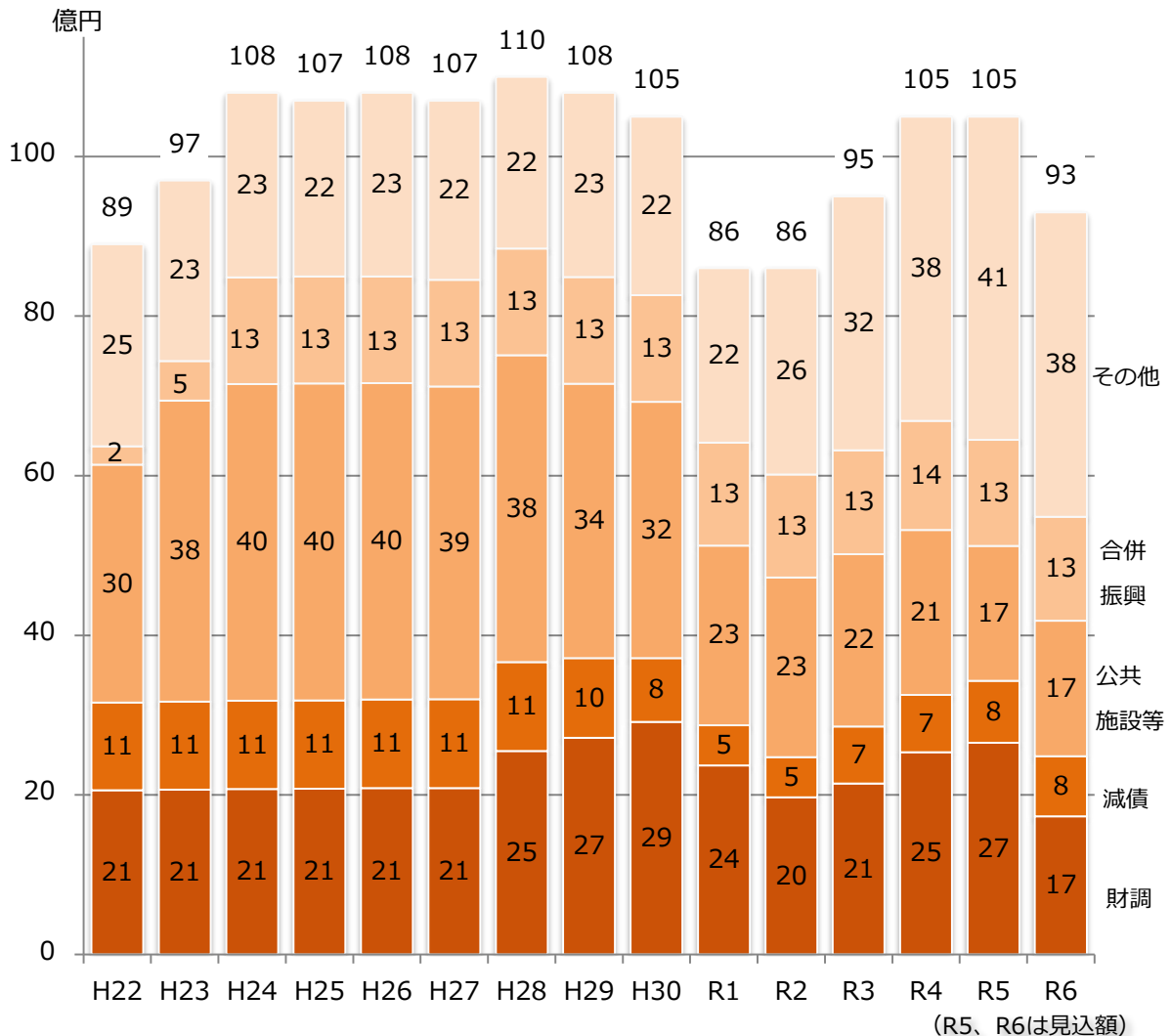
■ 一般会計基金残高見込み

歳入の確保と歳出の削減に努めながら、急激な税収入の落込みや不慮の災害などに対応するため、また、各種施策を確実に推進するために基金残高の確保に努めます。
(単位：千円)

区分	令和6年度末 (見込)	令和5年度末 (見込)	令和4年度末
財政調整基金	1,732,733	2,653,080	2,535,015
減債基金	752,859	776,444	718,474
公共施設等整備基金	1,698,811	1,690,711	2,068,241
合併振興基金	1,302,638	1,327,513	1,366,697
その他の基金	3,792,727	4,057,610	3,808,054
合計	9,279,768	10,505,358	10,496,481

基金残高の推移

※表示単位未満四捨五入のため合計が一致しない場合があります。



5 令和6年度における主要事業

新規事業：来年度も継続予定のある事業

臨時事業：本年度のみの事業

拡大事業：内容を拡充した事業

継続事業：前年度以前から引き続きの事業

1 若い世代が集まり育つまちを創る

「子育てしやすい環境づくり」、「魅力的な教育づくり」、「多文化共生社会づくり」を推進し、市民と連携しながら「『信州なかの』での暮らし方や働き方の発信」を推進していきます。（第2次中野市総合計画後期基本計画重点プロジェクト）

○新規事業

健康をこどもにつなぐ事業（37万4,000円）	健康づくり課
女性の不足しがちな栄養素である葉酸を妊娠前から摂取することで、自身の健康だけでなく新生児の健康まで繋げていくため、婚姻届出時に希望者に葉酸サプリメントを提供します。	
もうすぐパパママ教室（4万円）	健康づくり課
妻の妊娠・出産や子育てによって生じる、父親自身の仕事のスタイルや生活環境の変化に関する必要な知識、気持ちの準備等を学ぶ場を提供し、支援します。	
妊娠初回受診料助成事業（5万円）	健康づくり課
原則自費である初回の産科受診料を低所得世帯の妊婦に補助することで経済的負担を軽減し、必要な支援を行います。	
オプション新生児スクリーニング検査費用助成事業（150万円）	健康づくり課
県が実施する「先天性代謝異常等検査」の追加検査として「原発性免疫不全症」と「脊髄性筋萎縮症」を対象とする任意検査の検査費用を助成します。	
子育て応援イベント開催事業（13万2,000円）	子育て課
幼稚園年中から小学校低学年を対象に親子で参加できる運動・あそびの体験プログラムの場を提供し、子育てを支援します。	
保育所民営化推進事業（8億7,445万8,000円）	保育課
民設民営事業者へ施設整備費を補助し、民間活力により保育の質の向上、多様性に対応するための選択肢を増やします。	

保育所遊戯室空調設備設置事業 (1,000万円)	保育課
熱中症対策など園児が安心して快適に遊べる環境を整えるため、遊戯室に空調設備を設置します。	
CAP(子どもへの暴力防止)プログラム事業 (164万7,000円)	学校教育課
子どもたちを様々な暴力から守ることを目的とした研修(ワークショップ)を、児童と保護者、教職員を対象に実施します。	
フリースクール利用者助成事業 (240万円)	学校教育課
長野県が創設した「信州型フリースクール認証制度」の実施に伴い、認定を受けた事業所を利用した際に生じる利用者負担の一部を補助します。	

○臨時事業

図書館リニューアル整備事業 (9,000万円)	図書館
子育て中の世代が集まれるスペースや遊具が置ける空間を設置した「見守りと交流が行える動のエリア」と、仕事や勉強を目的に来た方が集中できるようなソロワークスペース等を設けた「息抜きもできる静のエリア」を整備します。	

○拡大事業

子ども医療費給付金事業 (1億296万8,000円)	福祉課
従来0歳から15歳までが対象であった医療費給付について、対象年齢を18歳まで拡大して、さらなる福祉の増進を図ります。	
子ども地域活動促進事業補助金 (329万円)	子育て課
年間を通じ、子どもや親子で参加、体験学習できる行事又は事業を実施する地区内及び区内の団体へ補助します。(限度額の引き上げ)	
児童の遊び場整備事業補助金 (40万円)	子育て課
児童の遊び場の充実のため、区が行う遊び場の整備に対し補助します。(限度額の引き上げ、補助対象事業に点検事業を追加)	
学校給食費軽減事業 (1億2,994万5,000円)	学校給食センター
物価高騰に伴う学校給食費の単価見直しに対応し、保護者負担額が実質据え置きとなるよう、軽減率を50%から最大60%に拡大します。	

○継続事業

使用済み紙おむつ回収事業 (274万5,000円)	保育課
保育所から紙おむつの持ち帰りをなくし、保護者の負担軽減を図ります。	

給食の質の維持向上事業 (447万4,000円)	保育課
<p>賄材料費の増額や一部補助を行い、児童の成長にふさわしい給食の質の維持向上を図ります。</p>	

2 市民がチャレンジしやすいまちを創る

本市の特色ある地域資源である「農業での挑戦を応援」するほか、「市内での起業を応援」します。また、「人生100年時代の学び直し」を応援するとともに、「多様な市民活動を促進」していきます。（第2次中野市総合計画後期基本計画重点プロジェクト）

○新規事業

熱意応援します補助金 (200万7,000円)	市民協働推進室
<p>協働による地域づくりの推進と市民活動団体の発掘及び育成を図るため、地域力を向上させる活動を行う市民活動団体に対し、補助金を交付します。</p>	
カルチャー・アート活動応援補助金 (50万円)	文化スポーツ振興課
<p>市民の主体的な文化芸術活動を支援するため、市民団体が自ら企画運営する文化芸術事業の実施に要する経費を補助します。</p>	
小・中学生スポーツ活動事業補助金 (200万円)	文化スポーツ振興課
<p>市内小・中学生のスポーツ振興を図るため、大会出場にかかる参加費に対し、補助金を交付します。</p>	

○臨時事業

文化公園多目的グラウンド再生事業 (4,000万円)	都市計画課
<p>使用頻度が少ない文化公園多目的グラウンドをアーチェリー場として整備するとともに、利用者のための多目的トイレの整備、グラウンド脇に障がい者のための駐車場整備を行います。</p>	

○拡大事業

ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 (30万円)	福祉課
<p>ひとり親家庭の親及びその子を対象に、高卒認定試験の合格を目指す講座の受講費用を扶助し、費用の負担軽減により学び直しを支援します。（限度額の引き上げ）</p>	
障がい者自動車運転免許取得費助成金 (45万円)	福祉課
<p>障がい者が自動車運転免許を取得するために必要となる費用に対し補助金を交付し、障がい者の社会参加の促進を図ります。（限度額の引き上げ）</p>	

公会堂建設事業補助金 (324万1,000円)	市民協働推進室
地域コミュニティの意識を高め、住民相互の理解と親睦を深め、連帯意識の向上を図るため、公会堂を建設する事業等に要する経費に対し、補助金を交付します。(補助率の引き上げ)	
信州なかの文化芸術祭事業負担金 (2,000万円)	文化スポーツ振興課
ソソラホールの開館オープニングイベントを企画・運営する実行委員会に交付し、文化芸術活動を推進します。	
図書館総合管理事業 (4,470万1,000円)	図書館
業務委託している図書館の運營業務及び施設管理について、開館時間を延長し利用者の利便性を高めます。	

○継続事業

新規就農者育成経営開始資金 (2,250万円)	農業振興課
次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立に資する経営開始資金を交付します。	

3 産業や活動が大きく育つまちを創る

地域資源を活かした「農業の生産力向上・販路拡大」や「持続可能な農村づくり」、「商工業の生産性向上」に取り組みます。(第2次中野市総合計画後期基本計画重点プロジェクト)

○新規事業

タイアッププロモーション戦略事業 (507万8,000円)	企画財政課
当市の地域資源の持つ認知度や訴求力を活かした連携・協力により、市の魅力を効果的に発信し、市のブランド意識が高まることで、交流人口及び関係人口の創出・拡大を促進し、地域の活性化を図ります。	
耐候性園芸施設整備事業補助金 (1,000万円)	農業振興課
耐風性又は耐雪性のある園芸施設の整備に係る資材購入費用の一部を補助します。	
宿泊施設立地促進事業補助金 (2,000万円)	商工観光課
宿泊施設の立地を促進し、にぎわいの創生及び雇用機会の創出を図り、もって市街地の活性化に資するため、ホテル営業を行う者に対し、補助金を交付します。	

温泉運営推進事業補助金 (1,500万円)	商工観光課
民間譲渡する温泉施設（2施設）に係る施設改修等費用を補助します。	

○臨時事業

中山晋平映画公開記念事業 (110万円)	中山晋平記念館
中山晋平先生を題材とした映画が公開されることから、記念事業を行い、音楽文化振興と次世代への普及継承の促進を図ります。	

唱歌誕生110周年記念事業 (110万円)	高野辰之記念館
高野辰之博士の作詞による「故郷」「朧月夜」誕生から110周年を迎えることから、記念事業を行い、音楽文化振興と次世代への普及継承の促進を図ります。	

畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業補助金 (535万円)	農業振興課
畜産クラスター計画に基づく取組を行う市内畜産農家へ、機械装置の導入に必要な費用の一部を補助します。	

地域計画策定推進緊急対策事業 (1,200万円)	農業振興課
市内を10地区に分けて地域計画を策定します。	

豊田ふるさと交流館施設改修事業 (600万円)	商工観光課
安全な施設維持を含めたりニューアルに向けて設計を行います。	

都市公園魅力発信施設設置事業 (1,500万円)	都市計画課
一本木公園の魅力向上、来園者サービスの向上及び災害時の避難所における炊き出し施設としての活用等の多目的な利用に役立てるため、一本木公園内に飲食型施設を設置します。	

○拡大事業

収入保険加入促進事業補助金 (470万4,000円)	農業振興課
収入保険加入者が負担する掛捨て保険料に要する経費の一部を補助します。（限度額の引き上げ）	

新規銃猟者支援事業補助金 (4万6,000円)	農業振興課
新規銃猟取得者に対し経費の一部を負担し、有害鳥獣駆除従事者の確保を図ります。（補助対象経費の追加）	

空き店舗活用チャレンジ等支援事業補助金 (1,250万円)	商工観光課
市内空き店舗の早期活用と創業支援、商店街等の魅力向上により地域経済の活性化を図るため、事業者等が空き店舗に出店する際に要する改修及び賃借料等の経費に対し、補助金を交付します。(要件緩和及び補助率、限度額の引き上げ)	

○継続事業

産地生産基盤パワーアップ事業補助金 (4億5,300万円)	農業振興課
ぶどうの棚やハウス、かん水設備の生産資材の導入及び農業機械のリース導入に対し、補助金を交付します。	
マルシェ開催事業補助金 (210万円)	商工観光課
市内のにぎわいを継続して創出するため、市内においてマルシェ(物販イベント)を開催した各種団体や事業者等に対して補助金を交付します。	
にぎわい創生推進事業補助金 (1,000万円)	商工観光課
市街地等のにぎわいを創出するため、市場開拓及び地域経済の活性化、もしくは商店街のにぎわい創生及び販売促進に資する催し物を開催した任意団体に対して補助金を交付します。	

4 健康で安心して暮らせるまちを創る

一人ひとりが健康で安心して暮らせるまちを目指します。そのために、「市民発の健康づくりを応援」するほか、「地域の支え合いを促進」していきます。(第2次中野市総合計画後期基本計画重点プロジェクト)

○新規事業

多世代交流可能な3rdプレイス創出事業 (145万4,000円)	企画財政課
eスポーツの活用により、誰もが参集可能な交流の場、家・学校・職場ではない第3の居場所(3rdプレイス)を創出し、併せて、高齢者の皆さんに、軽易な運動、頭の体操、外出・交流の機会を提供し、QOL向上とデジタルデバイドの解消促進を図ります。	
食習慣改善促進事業 (26万6,000円)	健康づくり課
推定野菜摂取量を測定できる機器を導入し、保健指導等で活用することで、より効果的に食習慣改善の促進を図ります。	

○臨時事業

災害用備蓄品保管環境再構築事業 (210万円)	危機管理課
災害に備え、備蓄品の搬出入を迅速に実施できるようパレットやかご台車等を購入し、備蓄品の保管環境の最適化を図ります。	
災害時応急対応品購入事業 (100万円)	危機管理課
令和6年能登半島地震を受けて、多目的に活用できるブルーシート等資機材を追加備蓄します。	

○拡大事業

自主防災組織活動支援事業補助金 (72万円)	危機管理課
自主防災組織の育成、確保及び組織強化を図るため、自主防災組織の設立及び活動に必要な経費に対し、補助金を交付します。(補助対象経費の追加)	
公的病院等運営事業補助金 (9,627万6,000円)	健康づくり課
救急医療の確保及び地域医療の充実を図るため、救急医療等の不採算医療を担う公的病院に対し、補助金を交付します。	
シルバーいきいき応援券給付事業 (3,464万8,000円)	高齢者支援課
70歳以上の高齢者に交付している「シルバー乗車券・温泉等利用助成券」について、名称を変更し、理・美容院のほか、事業所が行う生活支援サービスでも利用できるよう拡大します。	
耐震改修事業補助金 (551万4,000円)	都市計画課
地震に対する建築物の安全性の向上を図ることにより災害に強いまちづくりを推進するため、対象住宅及び避難施設の耐震改修工事等を行う者に対し、補助金を交付します。(補助対象経費の追加)	
空き家活用等事業費補助金 (600万円)	都市計画課
居住誘導区域の空き家購入に対する補助金の追加及び空き家改修費の補助額を加算し、さらに定住を促進し、地域の活性化に繋がります。	

○継続事業

住宅防災・衛生機能向上事業補助金 (270万円)	都市計画課
既存の住宅本体の安全性、耐久性、防災機能及び衛生機能の向上を図ることにより市民の住生活の安定を確保するため、住宅防災・衛生機能向上事業を実施する者に対し、補助金を交付します。	

5 公共施設の最適化及び利活用・DXの推進

持続可能な行財政運営の実現を目指します。公共施設の規模・数量の最適化を図り、利活用及び処分を進めます。また、行政のDXを推進し、市民の負担軽減と利便性向上を図ります。

○新規事業

地域情報配信システム導入事業 (1,773万2,000円)	企画財政課
令和5年度の試行導入に伴う利用者アンケートなど検証の結果を踏まえ、音声告知放送に代わる新たな地域情報配信システムを導入します。	
保育園入園手続き業務効率化事業 (134万8,000円)	保育課
AI-OCR及びRPAの導入により、保育園入園手続きに係る業務の効率化を図ります。	

○臨時事業

電子入札等システム導入・運用事業 (546万3,000円)	企画財政課
入札・契約手続きのデジタル化の推進に基づき、長野県及び県内市町村間におけるシステムの共同利用化を実施するため、電子入札等システムを導入し、運用します。	
議会デジタル化事業 (264万4,000円)	議会事務局
タブレットやペーパーレス会議システムを導入し、議会のデジタル化を進め、議会運営の効率化及び省資源化を図ります。	

○拡大事業

小学校プール授業改善事業 (801万9,000円)	学校教育課
小学校プールの老朽化のため、市内屋内温水プールにおいて、水泳授業を行います。(延徳小学校を追加)	

○継続事業

公共施設解体事業 (1億8,761万6,000円)	公共施設マネジメント推進室
旧中野高校及び旧南宮庁舎について、個別施設計画に基づき解体します。	

6 脱炭素・環境への取組

脱炭素への取り組みを進め、温室効果ガス排出量の削減に努めます。

○新規事業

地球温暖化防止対策事業補助金 (680万円)	生活環境課
市内の温室効果ガス排出量の削減を図るため、太陽光発電及び蓄電システム設置等に要する費用の一部を補助します。	
環境イベント開催事業 (52万6,000円)	生活環境課
環境啓発及び環境学習の発表の場を設けるため、環境イベントを行います。	

○臨時事業

市有施設照明LED化事業 (2億4,616万4,000円)	各施設所管課
小中学校、市内体育施設、中山晋平記念館、高野辰之記念館、中野社会就労センター、子育て支援センター、市内公衆トイレ、4公民館、図書館の照明をLEDに改修し、脱炭素化を推進します。	

○継続事業

生ごみ堆肥化機器等購入費助成金 (103万3,000円)	生活環境課
ごみの減量及びごみに対する市民意識の高揚を図るため、生ごみ堆肥化機器等の購入に要する経費に対し、助成金を交付します。	

6 ゼロ予算事業

ゼロ予算事業とは、財政状況が厳しさを増す中で、事業予算を使わずに今あるモノ（既存設備や人材という資源）を最大限に活用し、創意工夫によって新しい事業に取り組み、本来業務とはひと味違ったサービスを市民に提供する試みです。

令和6年度では主に以下の事業を予定しています。

お出かけ市長室 ～まちづくり意見交換会～

市民の皆さんと目指すまちの姿を共有し、声の届くまちづくりを推進します。

教育相談コーディネーターによる不登校支援

従来より不登校支援を行う指導主事を「教育相談コーディネーター」と位置付け、不登校児童・生徒の多様な学びの場の支援を行います。

高齢者向け無料スマホ講習会の開催

国のデジタル活用支援推進事業（講師派遣型）を活用し、講習会を開催します。

起業・事業拡大等に係る相談窓口の一本化と支援チームの設置

商工業の振興のため、「起業・事業拡大支援チーム」を設置します。

YouTubeを活用した市の情報提供、観光・イベント情報提供

職員制作。広報ツールの一つとして活用し、収益化を目指します。

電気の実質再生可能エネルギー100%化

高圧電力を使用する市施設の電気を実質再生可能エネルギー100%の電気にします。

市役所“ちょっとした美術館”の定期開催

市庁舎及び美術品を身近に感じていただくため、市所有の美術品を活用し、定期的に開催します。

メルカリShopsでの不要品の売却

処分費用を要していた不要物品を売却することで、SDGsの推進に取り組みます。

7 廃止・縮小した事業

【廃止事業】

活用実績がなく、今後も活用が見込まれないことから以下の補助金を廃止します。

機構活用遊休農地再生事業補助金	農業振興課
食料産業・6次産業化交付金事業補助金	農業振興課
乳用後継牛育成促進対策事業補助金	農業振興課
国際規格等取得事業補助金	商工観光課

8 特別会計予算

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	前年度との比較	
			増減額 C (A - B)	増減率 C / B
国民健康保険事業特別会計	5,013,641	5,420,388	△ 406,747	△ 7.5
後期高齢者医療事業特別会計	720,912	627,455	93,457	14.9
介護保険事業特別会計	4,958,544	4,911,349	47,195	1.0
倭財産区事業特別会計	686	679	7	1.0
永田財産区事業特別会計	409	354	55	15.5
中野財産区事業特別会計	1,336	1,374	△ 38	△ 2.8
合計	10,695,528	10,961,599	△ 266,071	△ 2.4

■ 国民健康保険事業特別会計 50億1,364万1,000円

前年度対比 4億674万7,000円減(△7.5%)

歳入は、国民健康保険税11億322万円余、県支出金の保険給付費等交付金35億6,140万円余、一般会計繰入金 3億3,763万円余を見込んでいます。

歳出は、保険給付費35億3,416万円、国民健康保険事業費納付金12億8,837万円余、保健事業費8,612万円余を見込んでいます。

■ 後期高齢者医療事業特別会計 7億2,091万2,000円

前年度対比9,345万7,000円増(+14.9%)

歳入は、後期高齢者医療保険料 5億4,543万円余、一般会計繰入金 1億7,427万円余を見込んでいます。

歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金 7億205万円余を見込んでいます。

■ 介護保険事業特別会計 49億5,854万4,000円

前年度対比4,719万5,000円増(+1.0%)

歳入は、保険料 9億6,083万円、国庫支出金11億6,503万円余、県支出金 6億8,823万円余、支払基金交付金12億7,416万円余、一般会計繰入金 7億3,588万円余を見込んでいます。

歳出は、各種介護サービスの保険給付費46億1,665万円余、地域支援事業費 2億4,425万円余を見込んでいます。

■ 倭財産区事業特別会計	68万6,000円	前年度対比7,000円増(+1.0%)
■ 永田財産区事業特別会計	40万9,000円	前年度対比5万5,000円増(+15.5%)
■ 中野財産区事業特別会計	133万6,000円	前年度対比3万8,000円減(△2.8%)

財産区の適正な運営に必要な経常経費を見込んでいます。

9 企業会計予算

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	前年度との比較	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
下水道事業会計 [※]	4,207,761	4,413,218	△ 205,457	△ 4.7
収益的収入	1,941,823	1,961,842	△ 20,019	△ 1.0
収益的支出	1,918,989	1,960,951	△ 41,962	△ 2.1
資本的収入	1,735,791	1,901,864	△ 166,073	△ 8.7
資本的支出	2,288,772	2,452,267	△ 163,495	△ 6.7
水道事業会計 [※]	2,430,303	1,844,252	586,051	31.8
収益的収入	1,152,432	1,191,495	△ 39,063	△ 3.3
収益的支出	925,497	978,742	△ 53,245	△ 5.4
資本的収入	851,019	380,514	470,505	123.6
資本的支出	1,504,806	865,510	639,296	73.9

※下水道事業会計、水道事業会計：収益的支出と資本的支出の合計額

■ 下水道事業会計 前年度対比 2億545万7,000円減 (△4.7%)

・ 収益的収入 19億4,182万3,000円

 下水道使用料 7億4,735万7,000円

・ 収益的支出 19億1,898万9,000円

 営業費用 17億4,644万9,000円

・ 資本的収入 17億3,579万1,000円

 企業債 9億800万円

 補助金 2億9,725万4,000円

・資本的支出 22億8,877万2,000円

建設改良費 7億2,734万2,000円

企業債償還金 15億6,142万円

■ 水道事業会計 前年度対比 5億8,605万1,000円増 (+31.8%)

・収益の収入 11億5,243万2,000円

給水収益 10億1,366万7,000円

・収益の支出 9億2,549万7,000円

営業費用 8億8,590万2,000円

・資本的収入 8億5,101万9,000円

企業債 7億9,320万円

負担金 1,697万8,000円

・資本的支出 15億480万6,000円

建設改良費 10億8,184万円

企業債償還金 2億2,296万6,000円

参考

会計別市債・基金残高の状況

■ 市債残高の推移

(単位：千円)

会計名	令和4年度末 残高	令和5年度末 残高見込	令和6年度中(予算額)		令和6年度末 残高見込
			増(借入)額	減(元金償還)額	
一般会計	18,399,028	20,079,911	1,658,788	2,395,716	19,342,983
うち臨時財政対策債	7,744,098	7,159,627	60,288	712,069	6,507,846
下水道事業会計	14,051,192	13,519,322	908,000	1,561,420	12,865,902
水道事業会計	2,868,039	2,945,940	793,200	222,966	3,516,174
合計	35,318,259	36,545,173	3,359,988	4,180,102	35,725,059

■ 基金残高の推移

(単位：千円)

基金の種類及び名称	令和4年度末 残高	令和5年度末 残高見込	令和6年度中(予算額)		令和6年度末 残高見込
			増(積立)額	減(取崩)額	
財政調整基金	2,535,015	2,653,080	2,900	923,247	1,732,733
減債基金	718,474	776,444	3,600	27,185	752,859
公共施設等整備基金	2,068,241	1,690,711	108,100	100,000	1,698,811
主要3基金 小計	5,321,730	5,120,235	114,600	1,050,432	4,184,403
職員退職手当基金	1,113,560	1,140,405	72,168	47,368	1,165,205
車両購入基金	23,050	23,100	50	0	23,150
合併振興基金	1,366,697	1,327,513	8,025	32,900	1,302,638
ふるさと振興基金	1,576,368	1,826,726	287,957	569,248	1,545,435
文化芸術振興基金	34,011	16,868	28	380	16,516
社会福祉基金	485,192	485,268	5,688	5,687	485,269
農業農村活性化基金	55,499	55,514	45	0	55,559
森林経営管理基金	38,413	38,421	31	0	38,452
豊田ふるさと交流館施設整備基金	201	0	0	0	0
斑尾高原体験交流館施設等整備基金	475	387	0	0	387
湧水対策基金	470,018	458,288	5,659	18,452	445,495
情報通信施設整備基金	11,267	12,713	4,626	0	17,339
一般会計 合計	10,496,481	10,505,438	498,877	1,724,467	9,279,848
国民健康保険財政調整基金	257,966	287,041	230	0	287,271
介護給付費準備基金	382,857	331,377	166	129,371	202,172
倭財産区財産造成基金	20,777	20,785	6	274	20,517
永田財産区財産造成基金	14,913	14,702	4	317	14,389
中野財産区財産管理基金	14,343	15,116	511	0	15,627
特別会計基金 合計	690,856	669,021	917	129,962	539,976
奨学基金(現金)	68,803	68,839	51	0	68,890
福祉医療費資金貸付基金	929	930	1	0	931
運用基金 合計	69,732	69,769	52	0	69,821
合計	11,257,069	11,244,228	499,846	1,854,429	9,889,645

中 野 市

総務部 企画財政課 財政係

〒383-8614 中野市三好町一丁目3番19号

Tel. 0269-22-2111 Fax. 0269-26-0349

<http://www.city.nakano.nagano.jp/>